

## 地域情報

早くもスイカの出荷が始まっています！

(一社) 熊本県野菜振興協会上益城支部

阿蘇外輪山の裾野に広がる益城台地の畑地では、スイカ部会の65戸の生産者が約64haで大玉と小玉スイカの栽培をしています。益城のスイカは年内11月に出荷が始まり、翌年6月まで続きます。

益城町の選果場では2月現在、大玉スイカの選果が行われています。ここではセンサーを使って空洞のある果実や糖度の低い果実を取り除き、美味しいスイカだけを出荷しています。3月になると大玉に小玉スイカも加わります。さらに4～5月の出荷ピーク時期には選果場もフル回転し、毎日、関東や関西方面等に出荷されます。今年度は2000tの出荷を目指しています。



「朝ひかりSR」の選果



箱詰めも機械で